

令和2年7月13日から14日にかけての気象状況

令和2年7月14日15時現在
気象速報 神戸地方気象台

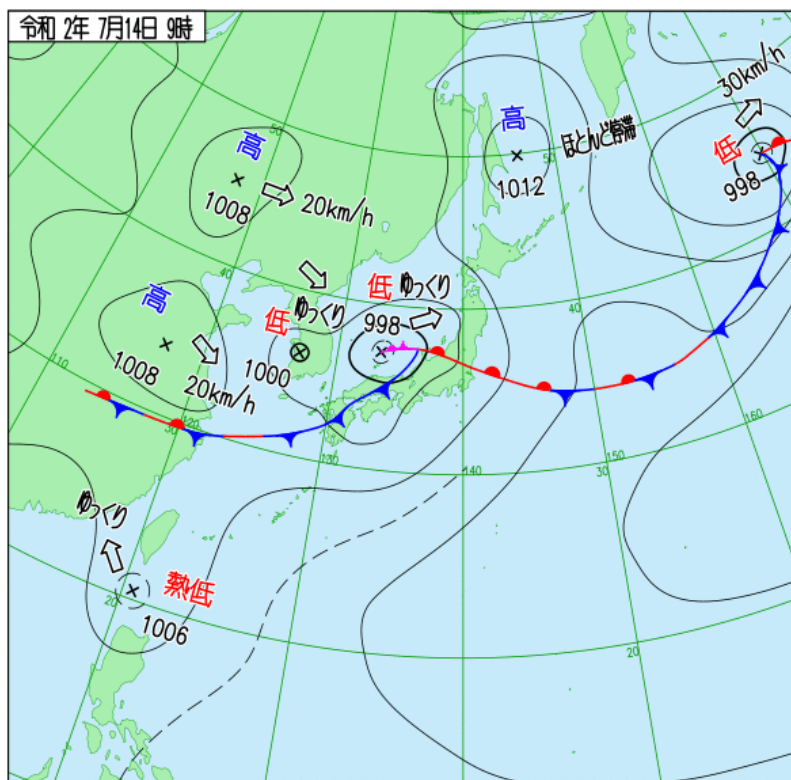
この資料は速報として取り急ぎまとめたものです。そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

【気象の概要等】

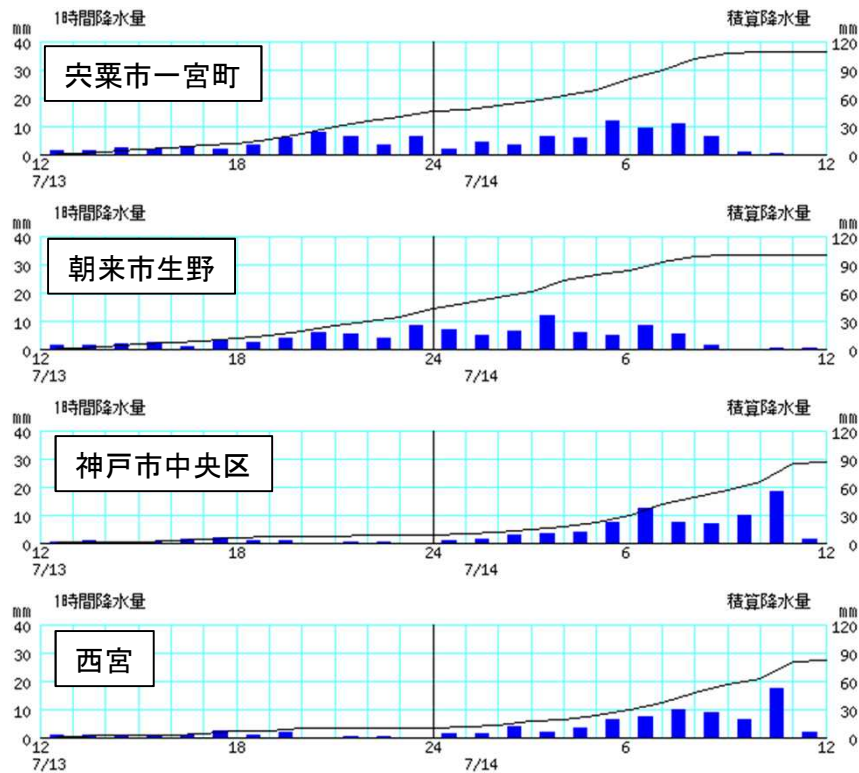
梅雨前線が13日から14日にかけて西日本をゆっくり南下したため、兵庫県では大雨となりました。

7月13日12時から7月14日12時までの24時間で宍粟市一宮町では109.0ミリ、朝来市生野では100.5ミリ、神戸市中央区では86.0ミリ、西宮では82.0ミリの雨を観測しました。この大雨により、土砂災害警戒情報を神戸市に、大雨警報を神戸市、西宮市、芦屋市、宝塚市、川西市、猪名川町に発表しました。

○天気図(令和2年7月14日09時)

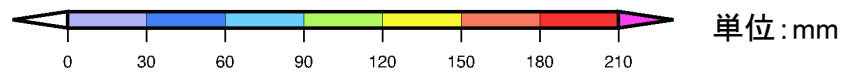
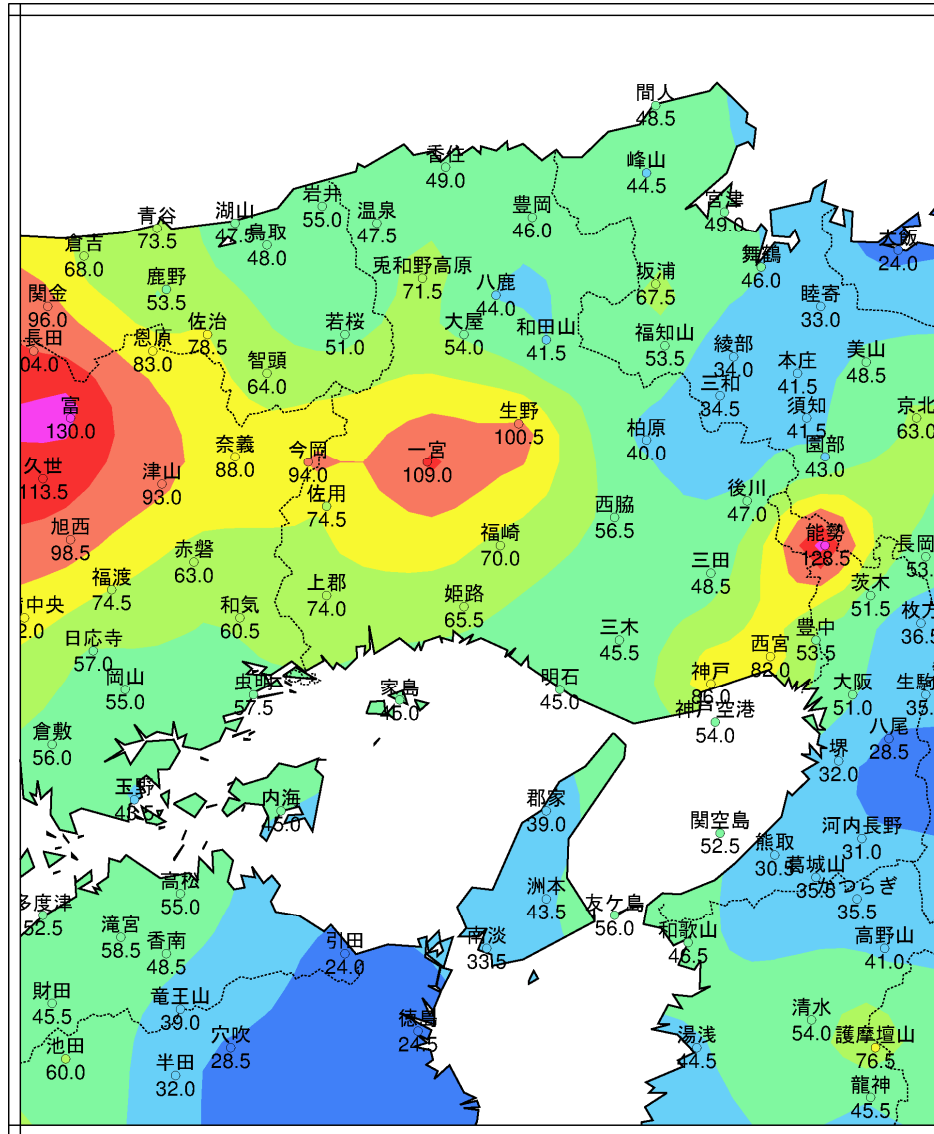


○降水量(7月13日12時～7月14日12時)

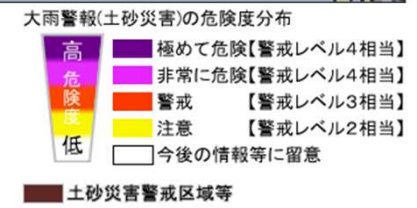
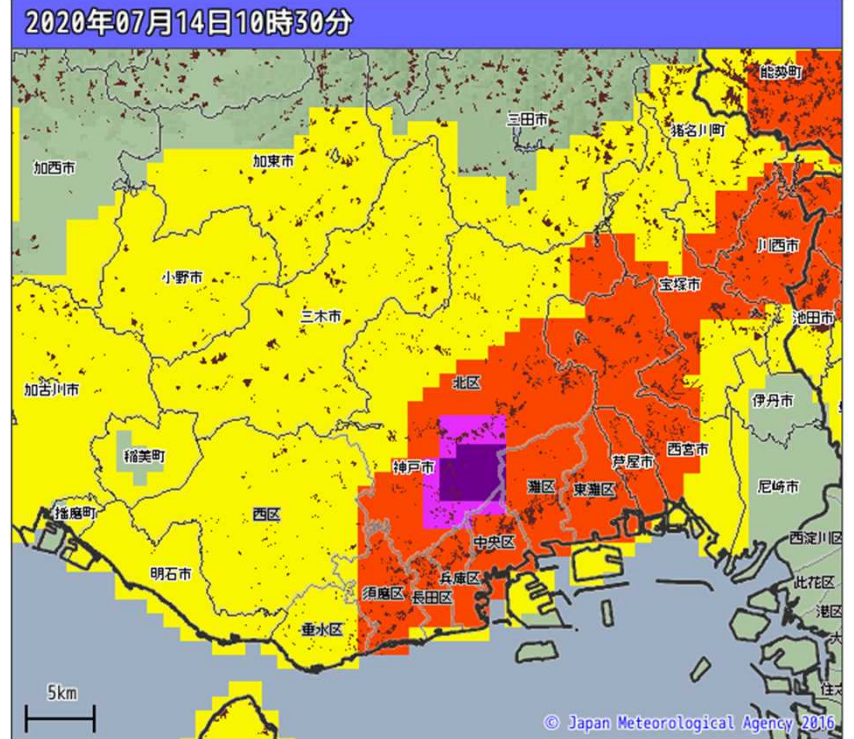


※棒グラフは1時間降水量(左軸)、折れ線グラフは積算降水量(右軸)を示す。横軸は時刻を示す。

○アメダス降水量(7月13日12時～7月14日12時まで)



○7月14日10時30分の大雨警報(土砂災害)の危険度分布



○7月5日21時～14日12時までのアメダス総雨量(速報値)の多いところ

	総雨量(速報値) 7月5日21時～14日12 時まで	7月の月降水量の 平年値
神戸市中央区	333.5 ミリ	152.1 ミリ
兵庫県一宮町	326.0 ミリ	272.9 ミリ
西宮	321.5 ミリ	※平年値はありません
朝来市生野	312.5 ミリ	272.1 ミリ